

## 講演会

# 社会的実践としての批判的談話分析

日時：2020年3月18日(水)、14時から17時まで

会場：東京外国語大学 研究講義棟1階 115大講義室

### ◆プログラム◆

◆14:00～14:10 趣旨説明  
谷口 龍子 氏 (東京外国語大学)

◆14:10～15:10  
名嶋 義直 氏 (琉球大学)  
「批判的談話研究を動機づけるもの」

批判的談話研究は「研究」ですが、研究「だけ」で終わってはいけません。なぜなら批判的談話研究の最終目標は社会問題の解決、社会の変革にあるからです。その実践者は決して「象牙の塔」のような社会から遊離した場所で「偏向」しない中立的立場でいてはいけません。では批判的談話研究を動機づけるものは何なのでしょう。私たちはなぜ批判的談話研究に取り組むのでしょうか。発表者の実践の軌跡を紹介しながらその問題について一緒に考えたいと思います。

◆15:20～16:20  
野呂 香代子 氏 (ベルリン自由大学)  
「民主的シティズンシップ教育と批判的談話研究」

日本では自由に「政治を語ること」をしない空気が家庭内にも学校、職場にも漂っているのではないのでしょうか。その空気を破り、周囲の人々と自由に政治を語り、かつ、批判的に社会を見つめて、より民主的な方向に社会を変えようとする個人、社会をつくることを目指すのが民主的シティズンシップ教育であり、その一部をなすのが批判的談話研究であると考えています。講演では、このような取り組みについて紹介し、みなさんと議論していきたいと思います。

◆16:30～17:00 ディスカッション



一般公開、申込不要